



## 花き生産情報第2号

平成27年5月20日発表  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

ハウスなどの施設内の温度変化が激しい時期です。適正な温度管理で高品質な花きを生産しましょう。  
土壌診断に基づいた肥料設計で、バランスの良い土づくりに努めましょう。

### 夏秋ギク

#### 1 生育状況

生育は概ね平年並で、育苗・定植作業は順調に行われた。病虫害の発生はほとんど見られない。

表1 定植月日

場 所	年 次	品 種	定植月日	栽植本数	仕立て方法
新 郷 村	本 年	精の一世	4月15日	3,468本/a	無摘心
	前 年	精の一世	4月19日	3,550本/a	無摘心
平 川 市	本 年	岩の白扇	5月 2日	3,200本/a	無摘心
	前 年	岩の白扇	4月23日	3,200本/a	無摘心
	平 年	岩の白扇	4月25日	2,887本/a	無摘心

(注) 新郷村の平年値：前年より品種変更したため、なし  
平川市の平年値：平成20年～26年の平均値

#### 2 今後の作業

##### (1) 芽かき

わき芽は、頂芽の花芽ができて5～7日すると伸びてくるので、小さいうちにかき取る。

##### (2) ビーナイン処理（施設栽培のみ）

花首の伸びやすい品種では、ビーナイン顆粒水溶剤等を散布し、品質向上に努める。

##### (3) 病虫害防除

白さび病やアブラムシ類、アザミウマ類、ハモグリバエ類が多発する時期なので、過湿や多肥を避け、適期防除に努める。

## 秋 ギ ク

### 1 今後の作業

#### (1) 苗の養成

採穂に当たっては、太さが揃い充実したものを選択する。さし芽は、長さ5cm程度に調整し、2×2cm程度の間隔で行う。

#### (2) 定植床の準備

ア 10月出荷の作型の定植時期は、6月上旬～下旬なので、計画的に作業を進める。

イ 定植床は、土壌酸度の矯正などの土づくりを行い、基肥を定植2週間前までに施して土に十分なじませておく。

#### (3) 定植

ア 定植の2～3日前には、定植床に十分かん水しておく。

イ 苗は、1～2cm程度発根した苗を定植する。老化苗は、活着が悪くなるので使用しない。

ウ 定植後は、軽くかん水して活着を早める。

#### (4) 定植後の温度管理

日中は25℃以上にならないように管理する。

## トルコギキョウ

### 1 生育状況

越冬栽培の生育は順調である。

春播き栽培の定植作業は概ね順調に行われており、株の生育は良好である。病害虫の発生は見られない。

表2 定植月日

場 所	年 次	品 種	は種日	定植月日	栽植本数
青 森 市	本 年	はるか	2月 3日	4月11日	3,333本/a
	前 年	シュークリーム	1月30日	4月 3日	3,333本/a
	一昨年	シュークリーム	1月29日	4月25日	3,333本/a
田舎館村	本 年	セブ`ピンク	2月25日	4月24日	2,805本/a
	前 年	セブ`ピンク	2月24日	4月19日	2,805本/a
	一昨年	セブ`ピンク	2月 3日	4月16日	2,560本/a

(注) 品種変更により平年値なし。

## 2 今後の作業

### (1) 定植

ア 9～10月出荷作型では6月下旬までに定植する。

イ 苗は、展開葉4枚までのものを使用する。老化した苗は定植後の生育が劣るので使用しない。

ウ 定植後の水分不足は、切り花品質の低下を招くので、定植の数日前に十分かん水してから定植する。

### (2) かん水

発らいまでは、乾燥させないように管理する。

### (3) 温度管理

気温が25℃以上になると生育の停滞やロゼットの要因となるので、換気等温度管理を徹底する。

### (4) 病虫害防除

立枯性病害は、多肥や過湿により発生しやすいので、施肥、換気、かん水などの管理を適正に行うとともに、発生が見られたら株を抜き取り処分する。

## 土づくり

ハウス等の施設栽培のほ場では、肥料成分の過剰蓄積がみられるため、ほ場の準備にあたっては、土壌診断を行い残留している肥料成分や堆肥に含まれる肥料成分を考慮し、施肥量を調整する。

花き生産指導情報第3号は平成27年6月18日発行の予定です。

春の農作業安全運動を展開中です（4月1日～5月31日）

決め手は土づくり！「日本一健康な土づくり運動」展開中！

◎農薬危害防止運動（5月1日～8月31日）